

平成21年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交通政策課 (内線：7100)

3目 交通対策費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 米子駅バリアフリー化支援事業		(債務負担行為) 10,521	(債務負担行為) 10,521				(債務負担行為) 10,521	
	0	1,176	1,176	1,176				
トータルコスト	0	1,176	1,176	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金の支払い				

事業内容の説明 【国1次補正「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」充当事業】

1 事業の目的

JR西日本が実施する米子駅バリアフリー化事業に対し、米子市が補助するエスカレーター整備に要する費用について支援する。

2 事業の概要

(1) 支援対象者

米子市

(2) 支援額

総額 11,697千円

(内訳)

- ・H21支援額 1,176千円
- ・H22～H30支援額 10,521千円 (債務負担行為)

(3) 支援割合

○米子駅バリアフリー化事業のうちエスカレーター整備に要する米子市実質負担の1/2を支援
米子市実質負担とは、地域活力基盤創造交付金及び合併特例債充当による交付税措置を除いた負担額

- ・エスカレーター整備費のうち米子市実質負担額
 - ・エスカレーター整備費相当額 = 155,188千円…①
 - ・地域活力基盤創造交付金 ①×5.5/10=85,353千円…②
 - ・合併特例債充当による後年度交付税措置
(①-②)×0.95×0.7=46,440千円…③
 - ・米子市実質負担額 ①-②-③ = 23,395千円…④

→上記実質負担額の1/2を支援

①×1/2 = 11,697千円

【債務負担行為】

- 設定年度：平成22年度～平成30年度
- 設定事業費：10,521千円 (1,169千円×9年)

【参考：全体事業概要】

事業名 交通施設バリアフリー化設備整備事業
 事業主体 西日本旅客鉄道(株)
 協調補助 米子市
 整備内容 (国庫補助事業)
 ・新設跨線橋のうち、階段1箇所と通路幅2m分
 ・エレベーター(11人乗り)3基
 ・警告誘導ブロック、障害者対応トイレ、窓口改良ほか
 (国庫補助対象外事業)
 ・新設跨線橋のうち、階段2箇所と通路幅1m分
 ・エスカレーター(上り)3基
 事業費 1,653百万円
 事業年度 H21年度～H22年度
 (米子市はJRへの補助金に地域活力基盤創造交付金及び合併特例債を活用)